



HIROSAKI
UNIVERSITY

弘前大学医学部心理支援科学科

SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE

大学院保健学研究科心理支援科学専攻

DEPARTMENT OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE



学科・大学院修士課程の創成期を経て、いま確かな学びへ 全国的にも希少な医学部設置の公認心理師養成課程

「心理学の過去は長いが歴史は短い」という言葉があります。「心とは何か」という問いは古代ギリシャの時代から多くの哲学者によって深められてきました。一方、心理学が学問として哲学から独立したのは、1879年にドイツのライプチヒ大学の哲学教授であったヴントが心理学実験室を開設したことに始まるとされています。古代から多くの哲学者が思索により見出してきた心の仕組みを、近代になり発展した自然科学の手法を取り入れて明らかにしようというのが心理学です。その応用として、人の心の仕組みを理解し支援に活かす実践も行われるようになり心理学は発展してきました。

弘前大学医学部心理支援科学科は、2020年に設置された比較的新しい学科です。心理学に関する知識及び技術を持つ専門家である公認心理師の養成を目的としています。公認心理師を養成する学科が医学部に設置されているのは、全国的にも非常に珍しいです。そんな心理支援科学科の魅力を3つ紹介したいと思います

1つ目は、医学部に設置されていることにより、医療系の科目が豊富に開講されていることです。学生は心理学に関する科目だけでなく、多くの心理系の大学では学ぶことが難しい看護学や作業療法学、栄養学、薬理学等の科目も履修することができます。

2つ目は、医学部は医学科、保健学科、心理支援科学科の3学科で構成されており、他学科の学生と一緒に受講する科目も開講されていることです。臨床の現場では、多くの職種が支援に関与しています。より良い支援を行うためには、他の職種の専門性を理解し、協働していく多職種連携が欠かせません。学生のうちから他の専門職を目指す学生と一緒に勉強することで、他の職種の理解を深めることができます。

3つ目は、少人数教育であることです。これは受験生の皆さんには入試のハードルが高く感じるかもしれませんが、1学年の定員が

少人数であることを活かし、学生一人ひとりに目が行き届く教員体制のもとで学ぶことができます。教員の専門は、心のメカニズムを解明する基礎領域から、乳幼児期から老年期に至る臨床領域まで多岐にわたっています。大学によっては入学後に公認心理師養成に必要な実習を履修できるかが選抜されることもあります。本学の入学者は全員が公認心理師資格を取得するために必要な科目を履修することになります。

現代では不登校、いじめ、虐待、ひきこもり、過労死、介護、貧困、犯罪被害など多くの社会的な問題があります。これらの背後には心の問題が関わっていることが少なくありません。私たちの誰もが心を持っています。問題を抱えた人の心を探り、支えることができる専門職、すなわち公認心理師が求められています。

心に興味があり、その支援に携わる意欲を持つ方のご入学をお待ちしています。

医学部心理支援科学科教員一同



在学生たちの声



少人数教育が魅力的！



いろいろな専門分野を学べる！



医療分野の基礎知識が学べる！



多種多様な考え方に会える！



比較的早い時期から実習に行ける！

在学生のキャンパスライフや学科のイベント情報は公式Instagramで



本学科を目指す高校生の皆様を心から応援しています！

公認心理師になるためには？

Step1

受験資格を得る

Step2

試験に合格

Step3

資格を取得

ルート A	大学 必要な科目を履修する (4年間)	大学院 必要な科目を履修する (2年間)		
ルート B		実務施設 認定施設で2年以上の実務を経験する	国家試験を受験 (3月上旬)	資格登録 公認心理師資格を取得
ルート C	上記のルートA・ルートBと同等以上の知識と技能を有する ※例: 海外の大学・大学院で心理に関する科目を修めて卒業 など			

公認心理師になるためには3つのルートがあるよ。3つの中でも、ルートAが最も一般的だよ。



3つのポリシーとは

医学部心理支援学科と
大学院保健学心理支援学科専攻の
3つのポリシーはコチラ



- **アドミッション:**「こんな人に入学会してほしい」という考えを示すもの
- **カリキュラム:**入学後、どんなことをどのように学んでいくのかを示すもの
- **ディプロマ:**卒業までに、どんな力を身につけているとよいかを示すもの

3つのポリシーには、心理支援科学科に入るためにどんな人になればいいか、入学後に何を学ぶのか、卒業までにどんな力が身につくのかが見られているよ！
とっても大事なことから、ぜひチェックしてね！



医学部心理支援科学科

開講科目

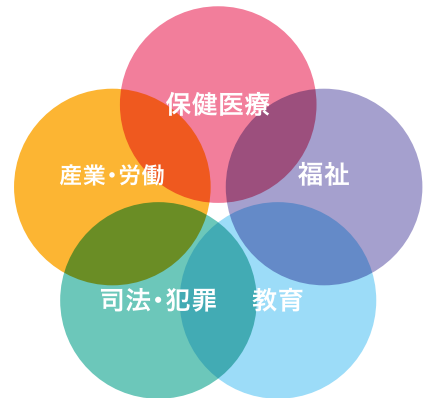
卒業するためには教養教育科目34単位、専門教育科目93単位(必修82単位、選択11単位)の合計127単位を取得する必要があります。そのためには、4年間の計画的な履修が大切です。詳しくは心理支援科学科HPのシラバスをご覧ください。

- 取得学位/「学士(心理学)」
(Bachelor of Psychology)
- 取得可能な資格/認定心理士(学会認定資格)、児童指導員(任用資格)、心理判定員(任用資格)

実習

公認心理師の資格を取得するためには、実習の単位を取得する必要があります。当学科では、医学部附属病院及び教育学部附属小中学校をはじめ、県内の病院、精神保健福祉センター、児童相談所、青森県庁、少年鑑別所などと実習提携を結んでいます。実習前後にはオリエンテーションや振り返りを行い、理解を深めます。実習指導は公認心理師の資格を持つ教員が担当します。

- 実習提携先施設
【保健医療】弘前大学医学部附属病院 など
【福祉】弘前市第一地域包括支援センター など
【教育】弘前大学教育学部附属小学校・中学校
【産業・労働】青森県庁 【司法・犯罪】青森少年鑑別所
※年度によって実習先は異なる場合があります。



公認心理師に求められる5つの職域

弘前大学で学ぶ3つのメリット

豊富な医療カリキュラム

医学部の中に心理支援科学科が設置されているため、心理学だけでなく、医学や保健医療分野についての基礎知識も学ぶことができます。

少人数教育

1学年約10名という少人数体制であるため、学生同士のコミュニケーションが活発で、教員にも相談や質問をしやすく、丁寧な教育を受けることができます。

充実した実習プログラム

3年生から「公認心理師に求められる5つの領域」に関連する実習施設へ行くことになり、実際の心理支援の現場をとても幅広く見学することができます。

弘前大学で学ぶ3つのメリットを見よう!



心理支援科学科の主な研究分野の紹介

臨床心理学

心の悩みや生きづらさをどう支えるか、どのような支援が効果的かを研究します。

発達心理学

子どもから大人、高齢者まで、人の心が年齢とともにどう変化するのかを研究します。

教育心理学

学習や指導の方法、モチベーションなどを通して、よりよい教育のあり方を研究します。

医療心理学

病気による不安やストレスなどに対し、医療現場でどのようなサポートができるかを研究します。

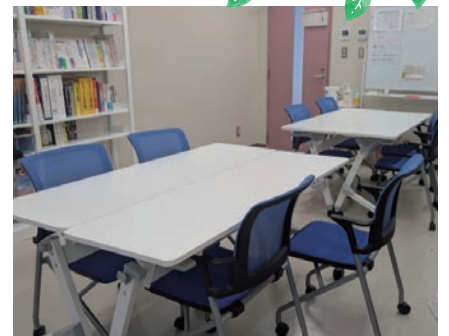
福祉心理学

障害、貧困、家庭の問題などに着目し、地域や社会の中での支援のあり方について研究します。

心理学の分野は幅広く、どの専門分野もとても魅力的です。さまざまな分野に触れ、一緒に関心を広げていきましょう。



↑教員情報はコチラ



学生が利用できる演習室の中の写真です。幅広い分野の心理学の本や心理検査などが置いてあります。講義の空き時間に、学生は演習室で課題やレポートの作成を行っています。ココちゃんが見守ってくれます。

年間スケジュール

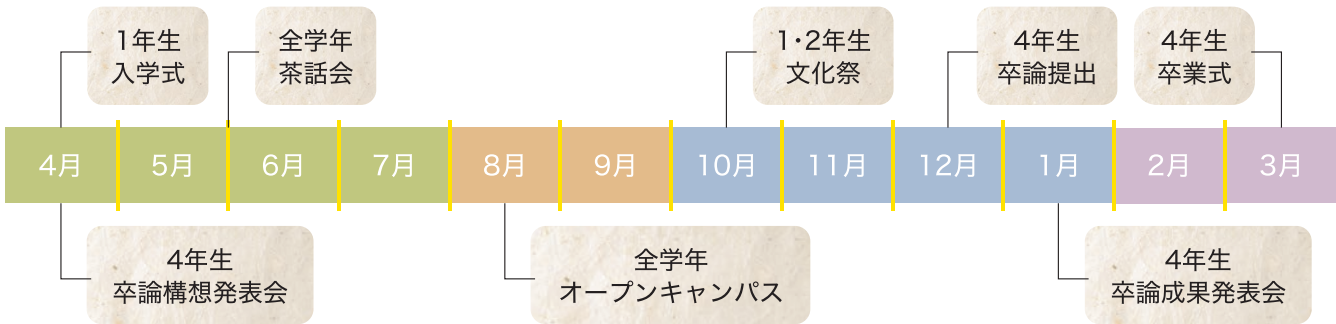
※スケジュールは前後する場合があります。

前期授業期間

夏休み

後期授業期間

春休み



各学年の過ごし方

1年生…前期は主に教養教育科目が中心で、幅広い学問分野について学びます。後期からは心理学の専門科目も始まります。

2年生…心理学や医学、保健学の専門科目が中心になり、心理職だけでなく多職種への理解も深めていきます。

3年生…心理実習が始まり、さまざまな実習先を見学します。演習や研究の授業が増え、ゼミ活動も行っています。

4年生…履修する授業は少なくなります。大学院進学に向けた勉強や就職活動等に加え、卒業論文の完成を目指し、奮闘します。

授業紹介

1年生の前期は教養科目が中心となり、幅広い学問分野について学ぶことで見識を広げます。1年生の後期から心理学の専門科目も始まり、専門分野についての学びを深めていきます。専門科目では、講義だけでなく議論や発表を中心とした演習や、心理学の研究法を身につけるための統計解析法や心理面接のロールプレイなどの実習形式による授業が行われます。

※教養教育科目の中には必修科目と選択科目があります。選択科目では、自分が関心のある科目を履修することができます。



1年生の「早期体験実習」では、公認心理師に関連する機関での実際の場面を体験し、心理支援専門職として必要なことやあるべき姿勢を学びます。写真は、子育て支援について、どのような特徴があるのか意見を出し合って、KJ法という手法にならって分類している場面です。

いろいろな心理学があるんだね～!



2年生の「心理学実験」では、心理学実験の体験を通して、研究計画の立案、実験仮説の設定、検証、結果の記述の仕方や科学的な思考方法を学びます。写真は、心理学実験で課題を行っている場面です。鏡に映る自分の手を見ながら、お星さまの迷路のゴールを目指します。最初は苦戦する人も多いけれど…?

卒業後の進路

※想定されるものも含まれます。

公認心理師
受験資格取得の
ための大学院進学
(本学の大学院も要チェック)

地方上級心理職
(心理系地方公務員)

医療機関の
心理職

矯正心理専門職、
法務技官

民間企業への
就職

特徴や魅力をたくさん
知ることができたね!
次のページから、
大学院について紹介するよ!



大学院保健学研究科 心理支援科学専攻



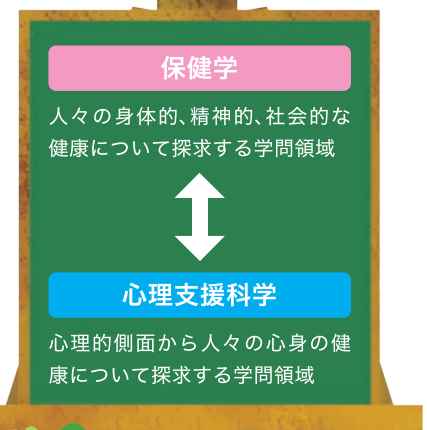
理念

- 多職種・多領域にわたるチーム医療で活躍できる高度な知識と技能を有した心理支援職を養成する。
- 医学・保健医療をベースとしながら学問の中心を臨床心理学に置き、科学的知見に基づき心理に関する支援方法を体系的に教育・研究する。



特色

- 医学部心理支援科学科を基礎に、保健学研究科に設置されることから、多職種連携教育に重点を置いた教育を受けることができます。
- 公認心理師法施行規則に定められている科目に加え、本専攻ならではの専門科目を設置することによって、深い学びを得ることができます。
- 主指導教員に加えて、専門分野の異なる副指導教員を設置する研究指導体制の導入により、保健医療分野における専門的かつ多角的な指導を受けることができます。



ケースについて話し合うカンファレンスを行う部屋(左)と、遊びを通して心理支援を行うプレイセラピーの部屋(右)

修了要件

修士課程に2年以上在学し、必修科目20科目(45単位)を修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格

学位

修士(心理学)

資格

公認心理師(国家資格)
受験資格

公認心理師を目指して
日々講義や実習、
研究に励んでいるんだね!
ファイト~!!



修了後は公認心理師として様々な職場で活躍

保健医療分野

病院、クリニック、
保健機関 等

福祉分野

児童相談所、
障害者福祉施設 等

教育分野

スクール
カウンセラー、
学生相談室 等

司法・犯罪分野

家庭裁判所、
少年鑑別所 等

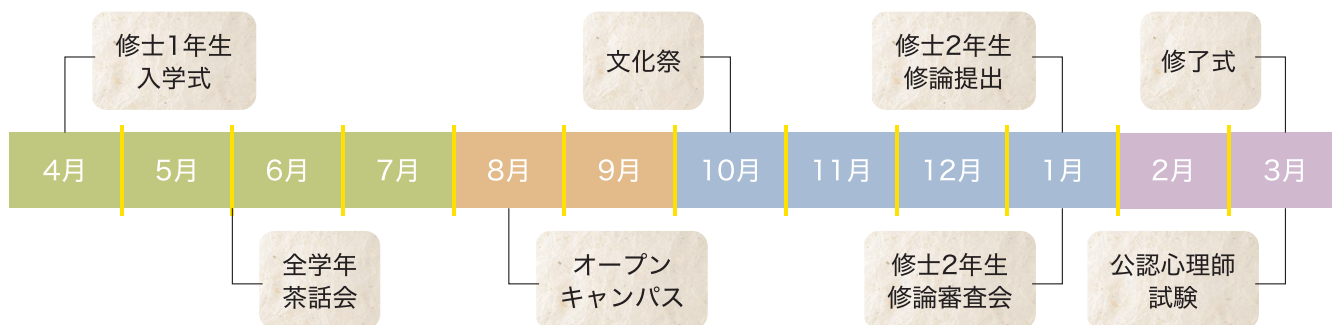
産業・労働分野

企業内
カウンセラー、
従業員支援員 等

年間スケジュール(大学院)

※スケジュールは前後する場合があります。

■ 前期授業期間 ■ 夏休み ■ 後期授業期間 ■ 春休み



各学年の過ごし方

- 修士1年生…心理学の専門科目を履修しつつ、実習や修士論文の研究に取り組んでいきます。学内実習では、模擬事例やロールプレイ等を通して、心理職としてのかかわり方や責任感を身につけていきます。学外実習も豊富で、複数の実習先に行きます。
- 修士2年生…前期は学外実習にも取り組みながら、学内実習の施設である「弘前大学心理相談室」の運営も経験していきます。また、修士論文の完成を目指し、奮闘します。年度末には公認心理師試験があり、合格に向けて、各自で勉強もしていきます。

大学院の教育と環境

修士課程では、公認心理師に求められる理論や知識に関する講義や、学内及び学外の実践実習が行われます。また、保健学専攻との共通科目の履修が必須になっており、多職種と実際に交流することで多職種連携の中での心理支援職の役割について学ぶことができます。



開講科目

修了するためには、2年以上在学し、所定の単位(45単位)を取得し、かつ、必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、審査に合格する必要があります。詳しくは心理支援科学専攻のHPのシラバスをご覧ください。

- 取得学位/「修士(心理学)」(Master of Psychology)
- 取得可能な資格/公認心理師(国家資格)の受験資格



実習

心理実践実習の時間は計450時間以上が必要です。そのうち、担当ケースに関する実習時間は計270時間以上(うち、学外施設における当該実習時間は90時間以上)であり、主要5分野のうち医療機関を必須とする3分野以上の施設で実習を行う必要があります。

- 心理実践実習の実習先(学外)
- 【保健医療】弘前大学医学部附属病院 など
- 【福祉】青森県中央児童相談所 など
- 【教育】弘前市教育センター(フレンドシップルーム) など
- 【産業・労働】公立学校共済組合青森支部
- 【司法・犯罪】青森少年鑑別所 など

※年度によって実習先は異なる場合があります。



心理相談室

心理実践実習の学内実習施設として、心理相談室があります。心理相談室では、2年間のうちに2ケース以上を担当することを想定しています。また、学外実習や学内実習において、学生自身が担当した心理面接や心理査定などのケースについて、実習担当教員がスーパービジョンを行い、所見の作成や見立てについて論理的に考える力や、自らの知識や技能を向上させる力を養います。



大学院生が勉学や学習に励んでいる院生室です。臨床心理学の本や心理検査なども置いてあります。(上)
学内実習では、心理相談室の運営やケースの担当をします。地域に密着した心理支援を経験することができます。(下)



弘前大学所在機関所在略図(弘前市)

- ①事務局 ②人文社会科学部 ③教育学部
- ④附属小学校 ⑤附属中学校 ⑥附属特別支援学校
- ⑦附属幼稚園 ⑧理工学部 ⑨医学部医学科
- ⑩附属病院 ⑪医学部保健学科/大学院保健学研究科
- ⑫医学部心理支援科学科/大学院保健学研究科心理支援科学科専攻**
- ⑬農学生命科学部 ⑭総合教育棟 ⑮附属図書館
- ⑯保健管理センター ⑰北鷹寮(男子) ⑱朋寮(女子)
- ⑲北溟寮(男子)

本学までの案内

1. JR奥羽本線弘前駅下車

(1) 駅前中央口からバス

- 桔梗野又は金属団地経由桜ヶ丘団地行き

本町バス停下車……………徒歩2分

- 駒越経由藤代行き ● 茂森新町行き ● 四中校行き

大学病院前バス停下車……………徒歩1分

(2) 駅前からタクシー……………約10分

2. 弘南鉄道中央弘前駅下車……………徒歩7分

弘前大学問合せ先一覧

本学部案内の内容について質問等がある場合は、下記にお問合わせください。

◎授業内容・カリキュラムについて

医学部保健学科学務担当 TEL 0172-39-5911

◎入学試験について

入試課 TEL 0172-39-3122・3123

◎学生寮について

学生課課外教育担当 TEL 0172-39-3107・3115

◎奨学金・授業料等免除について

学生課経済支援担当 TEL 0172-39-3117・3135

■公式HPはこちら



弘前大学HP



心理支援科学科HP



医学部 心理支援科学科

SCHOOL OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE

大学院 保健学研究科心理支援科学専攻

DEPARTMENT OF CLINICAL PSYCHOLOGICAL SCIENCE